

様式1

令和7年度 事業評価書

評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月分
施設名	鹿野往来交流館
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設所管課名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 事業評価

確認する内容		指定管理者	施設所管課		
		自己評価	評価	確認方法	備考
Ⅰ. 公共サービスの実施状況					
1	仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
2	基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書面聞き取り	
3	業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
4	平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	書面聞き取り	
5	利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書面聞き取り	
6	減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	書面聞き取り	
7	地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	4	書面聞き取り	鹿野地域を中心としたイベントの実施、物販、メニュー開発を行い、地元の方にも親しまれる施設となっている。
8	満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	書面聞き取り	
9	利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	書面聞き取り	
10	利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	4	書面聞き取り	継続的にイベントを実施し、閑散期にメディア等を用いて、イベント周知を行い、集客数を増やした。
Ⅱ. 施設の維持管理の実施状況					
11	清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書面聞き取り	
12	備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
13	消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書面聞き取り	
14	再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	書面聞き取り	
15	点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	書面聞き取り	
Ⅲ. 施設の経営状況					
16	事業収支は妥当であるか	3	3	書面聞き取り	
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書面聞き取り	
Ⅳ. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書面聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書面聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書面聞き取り	

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
V. 施設運営に関する情報の公開				
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	4 書面聞き取り	facebook等で英語表記による情報発信を行い、県内外、インバウンド誘客に努めた
23	指定業務に係る文書の保存が適切に行われ、情報公開請求等に対応できるか。	3	3 書面聞き取り	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3 書面聞き取り	
VI. リスク管理の状況				
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3 書面聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3 書面聞き取り	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	核となる施設の山紫苑は 宿泊休憩とも計画人数には届かなかったが、冬場のカニプランが好調であったことに加え外訪セールスの効果もあり、じゃらん・楽天などOTAのお得なプランの積極的な参画なども功を奏し、10年ぶりの黒字となった。一方温泉館は大幅な利用者減少により赤字計上となった。年度当初の料金値上げにより4、5月は想定内の減少幅であったが、その後9月頃まで猛暑が続いたことも影響し減少に拍車がかかった。2月のサウナ工事による2週間の休業も影響が大きく、11月のいい風呂の日チケット販売取りやめは売り上げにも影響した。そば道場はスタッフの入れ替わり時期と重なり体験利用が多少減少したが、食堂利用は増加した。11月にメニューのリニューアルに併せて値上げしたことにより食事売上が増加し売り上げに貢献した。おもしろ市場は出荷者の減少に伴い商品不足が常態化し、利用者が大幅に減少したことで売り上げが減少、5年連続赤字計上となった。そば処もインスタ発信などPRIにも努めたが利用者が減少しこちらも5年連続赤字計上となった。加工所はそばやとち餅など餅類の販売に努めたが前年度並みの売り上げに留まり、経費出費に於いて機械の修繕や降雪による除雪費の増加、製造に係る人件費の増加などにより前年度に続き赤字計上となった。切花は普段の月はマイナスであるが8月9月3月の盆や彼岸で利益を出し、特に3月の彼岸で最終利益を確保する形となっている。農業は売り上げが交付金の増加や特にコメの高騰により前年度より719万円増加したこと、猛暑で夏野菜は計画通りにはいかなかったが、そばの生産は前年度より数量売上とも増加したことで大幅な黒字計上となった。交流館はONSEN ガストロノミーウォーキングやレトロ展、和紙の華展などイベントや展示が好評で多くの利用者あった。全体を通し赤字続きの山紫苑が黒字に転換し、そば道場はじめ農業の安定した黒字経営、特に農業の黒字拡大により、赤字部門をカバーし最終利益を確保することができた。一方で、想定外の赤字となった温泉館、おもしろ市場の赤字が拡大するなど早急な課題解決が必要となっている。
施設所管課	会社全体として、黒字収支となり改善傾向が見られている。赤字部門の見直しを行い、より良い経営を期待する。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	物販に関しては、昨年より引き続き『ここでしか手に入らない地域限定！』を意識した売場作りを心掛けました。地域特産品コーナーでは、新商品の『地元産お米の玄米コーヒー』や『地元産ジャム』の取り扱いを開始。他に、ハンドメイド商品については、地元作家さんと本館スタッフとで協議し、オリジナリティーあふれる商品の開発(鹿野名産 菅笠と猫のストラップなど)にも取り組みました。お客様より、『交流館に来たらよいものが揃っていると聞いたので来ました！』とお声かけ頂くことも増えました。 飲食に関しては、地域の店舗と協力し『鹿野ドリームランチ』企画を実施。年4回開催。各店舗が、地元食材を使用し季節に合った料理を表現し全て完売しました。喫茶コーナーではスイーツメニューを考案。秋には地元の菓子屋とコラボ、冬には地元の農家とコラボし、『地元産フルーツグラタン』を開発。新感覚のスイーツは大好評でした。今後も地域との連携を図り、要となる施設として地域の情報を発信する役割を担ってまいります。
施設所管課	鹿野地域を中心に、地域密着型のイベントの開催、連携した事業を行い観光情報の発信を行っていただいている。物販等でも、地元の方と協力し商品を開発するなど地域交流の場としても担っていただいている。

4. 総括コメント

指定管理者	【運営体制と施設管理】 館長のもと、常勤スタッフおよびANA派遣スタッフによる運営体制を維持し、繁忙期には助勤スタッフを配置するなど、円滑な施設運営と利用者対応に努めた。また、日常的な清掃や衛生管理を徹底し、快適な利用環境の維持に取り組んだ。 【企画事業の実施効果】 地域団体や外部施設と連携し、地域資源を活かした体験型・滞在型企画を展開した。新たな取り組みとして実施した『蓮ヨガブチウォークで整う朝活』では、蓮の観察やヨガ体験、地元食材を活用した朝食提供を組み合わせた企画を実施するなど、新しい体験型企画にも取り組んだ。 また、『レトロ展2025』では、万博関連展示をはじめ、昭和期の生活文化や玩具、家電など幅広い展示を行い、県内外の団体とも連携しながら、多世代が楽しめる企画として実施した。期間中は前年同期比811名増となる4,023名の来館を記録し、「昭和のテレビの世界に入り込んだよう」といった好意的な声も寄せられるなど、交流館の魅力発信と誘客促進に繋がった。 さらに、第4回『ONSENガストロノミーウォーキング』では、歴史・文化を感じる街並みの散策や、地元ならではの食材を活用した内容が評価され、イベント総合満足度92%と高い評価を得た。地域の特性を活かした滞在型企画として、西いなば地域の魅力発信に繋がった。 【自主事業の展開】 物販・飲食の両部門において、来館者ニーズを意識した商品展開や外部事業者との連携を進めた。物販では特色ある商品構成により売上向上に繋がり、飲食では「ドリームランチ」等の継続実施が利用者層の拡大に寄与した。また、自主事業を通じて地域店舗や作家との協力関係を深め、継続的な施設運営の基盤強化を図った。 【総括と今後の展望】 地域団体等と連携した体験型企画や展示事業を通じて、交流拠点としての魅力向上に努めた。今後は、「滞在型観光」やインバウンド需要も視野に入れながら、SNSや多言語による情報発信を強化し、利用者満足度や接客品質のさらなる向上を図るとともに、地域に根差した交流施設として安定的な運営に取り組んでいきたい。
施設所管課	西地域を中心とした事業実施に取り組んでいただいている。引き続き、鹿野地域を中心とした観光集客並びに地域活性化の拠点施設として努めていただきたい。

令和7年度指定管理業務年間実施計画・実施状況表

1. 設備等点検業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
消防設備日常巡回点検	4回以上 ／月	予定	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
		実施	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
		結果	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	
		対応													
消防設備定期点検	年2回	予定		中旬							上旬				鳥取防災
		実施		5月20日							12月5日				
		結果		不良							異常なし				
		対応		バッテリー交換											
空調設備保守業務定期点検	年1回	予定			中旬						上旬				鳥取 ビルコン
		実施			6月23日	7月9日			10月28日		1月21日				
		結果			ガス漏れ	ガス漏れ			ガス漏れ		エアコン				
		対応			点検	報告あり			修繕		清掃				
日常的な点検	毎日	予定	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
		実施	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
		結果													
		対応													
ガス設備調査 (定期供給設備点検・定期消費設備調査) 空調・厨房	4年1回 (2022年度 実施)	予定													鳥取ガス グループ (無料)
		実施													
		結果													
		対応													
ノーリツガス給湯機器 あんしん点検	設置初年 より2.5年 ～4.5年目 で1回	予定													ノーリツ
		実施			6月17日										
		結果			良好										
		対応													
電気設備漏電調査結果	4年1回 (2022年度 実施)	予定													中国電力 保安協会 (無料)
		実施													
		結果													
		対応													
冷凍・冷蔵庫点検	年2回	予定			中旬						上旬				ホシザキ 中国株式 会社
		実施	4月8日	5月8日	6月9日	7/10、7/31					1月8日				
		結果	エラー発生	ガス漏れ	温度異常	温度異常					要整備				
		対応		部品修理交換	緊急点検	緊急点検					保守点検				
機械警備	毎日	予定	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	山陰警備 保障月 12,000円 (税抜)
		実施	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	
		結果	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	特に異常なし	
		対応													

2. 清掃等業務

[illegible]

3. 利用者満足度調査

[illegible]

4. 危機管理

[illegible]

[illegible][illegible]

西いなば ウォークマップ作成		予定												
		実施												
		備考	次年度継続											

【資料2】

施設名 鳥取市鹿野往来交流館

1. 施設利用者数

(単位: 人)

	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
項目	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
来館者数	20,000	17,803	20,000	16,953						
	20,000	17,803	20,000	16,953						

2. 事業収支

(円)

	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
項目	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
喫茶売上	609,000	687,641	575,000	969,502						
売店売上	1,430,000	1,613,912	1,410,000	2,119,590						
利用料				6,819						
委託販売手数料	36,000	53,277	36,000	47,459						
指定管理料(受託料)	18,147,000	18,152,854	18,147,000	18,831,173						
その他売上		775,818	0	750,835						
受取利息		10,386		30,034						
雑収入	200,000	152,030	360,000	37,728						
収入計(A)	20,422,000	21,445,918	20,528,000	22,793,140	0	0	0	0	0	0

支出計 (B)	20,422,000	20,930,026	20,528,000	22,662,208	0	0	0	0	0	0
---------	------------	------------	------------	------------	---	---	---	---	---	---

事業収支 A - B	0	515,892	0	130,932	0	0	0	0	0	0
------------	---	---------	---	---------	---	---	---	---	---	---